

## お客様サービスセンター

先生方からのお申し込みやお問い合わせを承ります。

TEL **0120-350455** 通話料  
無料

受付時間/月～金 8:00～18:00 土 8:00～17:00

祝日、年末・年始を除く

株式会社ベネッセコーポレーション 岡山本社  
〒700-8686 岡山県岡山市北区南方 3-7-17

## WEB サポートデスク

Benesse High School Online / FINE SYSTEM / FINE SYSTEM契約関係 / Compass / インターネットフォルダ / マナビジョン(生徒向けサービス)のお問い合わせを承ります。

※先生からの専用窓口となっております。生徒個人からのお問い合わせはご遠慮ください。

TEL **0120-350124** 通話料  
無料

受付時間/月～金 8:00～18:00 土 8:00～17:00

祝日、年末・年始を除く

WEB <https://bhso.benesse.ne.jp>

※Benesse High School Online のご利用には学校 ID・ログインコードまたは先生個人 ID・パスワードが必要です。先生個人 ID は、Benesse High School Online 内の「個人登録」から発番していただけます。

※インターネットフォルダは先生個人 ID・パスワードにてご利用いただけます。

Chat 上記 Benesse High School Online からチャットでも  
お問い合わせを受け付けています。

## 弊社教材・サービスにおける個人情報の利用目的・取り扱い

各採択校にお申し込みいただいた弊社教材・サービスの利用に際して、ご提供いただく生徒様の個人情報は、当該教材および付随サービス提供の目的で利用します。

その情報を必要に応じて弊社が提供する他のサービスの情報と併せて、弊社の学習・進路・進学・就職支援のための教材・情報提供サービス等の基礎資料・データとして利用します。

また当該情報を分析し、統計化した情報は、商品・サービスに係る研究開発を目的として、ベネッセグループ会社または関連会社、教育・研究機関やその他提携する法人等に、情報の取り扱いに関する契約を交わしたうえで提供することがあります。また、弊社または提供先が情報の分析・解析のために、情報を加工・変更することがあります。

個人情報は学校様および生徒様の意思に基づきご提供いただきますが、不足がある場合は弊社からの商品・サービスの提供が行えないことがありますので、あらかじめご了承ください。

成績推移データの提供や、毎年入試結果の総括を行い次年度入試動向を予測する統計データ等作成のために、提供いただいた情報を一定期間保管いたしますが、その情報の取り扱いにつきましては必要かつ適切な措置を講じて万全の配慮を行います。

弊社は、個人情報の取り扱いを、第三者に業務委託することがありますが、その場合には委託契約を交わしたうえで、適切な管理をいたします。このような業務委託および、法令の定めによる場合を除き、ご提供いただいた個人情報を、事前の同意なく第三者に提供することは一切ありません。

株式会社ベネッセコーポレーションCPO(個人情報保護最高責任者)

〈お問い合わせ先〉

個人情報の取り扱いおよび管理についてのお問い合わせは、全国の先生方からのテスト・教材等のお問い合わせ窓口であるお客様サービスセンターにて、承ります。

0120-350455(通話料無料)

受付時間/月～金 8:00～18:00 土 8:00～17:00

(祝日、年末・年始を除く)

〒700-8686 岡山県岡山市北区南方3-7-17

なお、弊社の個人情報保護方針につきましては、<http://www.benesse.co.jp/privacy/>に掲載しております。

## データ取り扱いへの取り組み

データ集計等のシステムにおいては万全の機密性を確保し、厳重な管理のもとに取り扱っております。

■2016年11月にプライバシーマークを取得しました。



プライバシーマーク制度は、個人情報の取り扱いを適切に行っている事業者を、第三者機関である(財)日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)及びその指定機関が評価・認定し、その証としてプライバシーマークロゴの使用を許諾する制度です。

■ISMS取得事業所でのデータ集計を行っています。

ISMSとは、企業・組織の情報システムの機密性、完全性、可用性が確保され維持されているかどうかを確認する規格です。

## P検専用窓口

P検に関するお問い合わせを承ります。

TEL **0120-311588** 通話料  
無料

受付時間/月～金 9:00～17:00

土日、祝日、年末・年始を除く

P検協会 (ICTプロフィシエンシー検定協会)  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 6丁目67 マイナビ不動産ビル神楽坂 8階

WEB <https://www.pken.com>

E-Mail [dantai@pken.com](mailto:dantai@pken.com)



社会が求める  
「ICTを活用した問題解決力」の  
資格試験

進化するICT社会のパスポート

# P検

## Contents

特長/実施の概要 ..... P.2  
出題レベル/入試優遇・評価 ..... P.4  
実施の流れ ..... P.6

**【重要なお知らせ】**  
2025年3月31日をもって、現行方式の「P検」のサービスは終了し、大幅なリニューアルを行います。  
詳細は、P検公式サイトでご確認ください。

主催:P検協会(ICTプロフィシエンシー検定協会) 事務局(P検事務局):株式会社ベネッセコーポレーション  
後援:一般社団法人 日本教育情報化振興会(JAPET&CEC)、一般社団法人 情報処理学会(IPSJ)、日本教育工学協会(JAET)、日本情報科教育学会(JAEIS)、教育テスト研究センター(CRET)、日本STEM教育学会(JSTEM)、東京都高等学校情報教育研究会、全日本中学校技術・家庭科研究会  
※2023年9月時点の情報です。最新の情報は、P検公式サイト(<https://www.pken.com/>)でご確認ください。

POINT

# 1 社会が求める ICT 活用力が測定できる！

- 多くの大学・学部で検定を評価。単位認定大学もある。
- 操作や知識だけでなく、情報モラルやセキュリティ等、総合的なスキルが身につく。
- 社会・企業で役立つ実践的なスキルを身につけることができる。

POINT

# 2 受験前後の準備・振り返りがしやすい！

- 無料タイピング練習など、無料の事前学習ツールが充実している。
- 不合格の場合もう一度無料で受験\*できるので、生徒のモチベーションUPに活用できる。  
\*再チャレンジ制度は、準2～4級のみ対象。
- 結果一覧では、スキルごとの成績がわかるので、事後の指導計画に役立つ。
- オンラインで、先生が試験結果をすぐに確認できるので、指導に活かせる。

POINT

# 3 受験の実施がしやすい！

- いつでも受験できるので、授業計画に合わせて実施日を決められる。
- 生徒によって異なる問題が出てくるので(ランダム出題)、別々の日程で受験させることができ、時間を確保しやすい。
- 事前のタイピングやアプリのテストで、本試験の一部が免除されるので、実施時間の調整がしやすい。
- パソコン上で完結するCBT試験だから、答案回収などが不要で実施しやすい。

### 受験者数

これまでに累計約240万人が受験しています。多くの**高校生・中学生がチャレンジ**しています。

● **年間合計受験者数(P検)**.....約**101,000名**  
(2022年4月～2023年3月) ※そのほか、P検タイピング受験者約80,000名/アプリ受験者19,000名

● **累計合計受験者数**.....約**2,401,000名**  
(1996年12月～2023年3月、P検タイピング・P検アプリ受験者除く)



### 合格率

**3級・4級は、高校生・中学生が力を試すのにふさわしいレベル**の試験です。

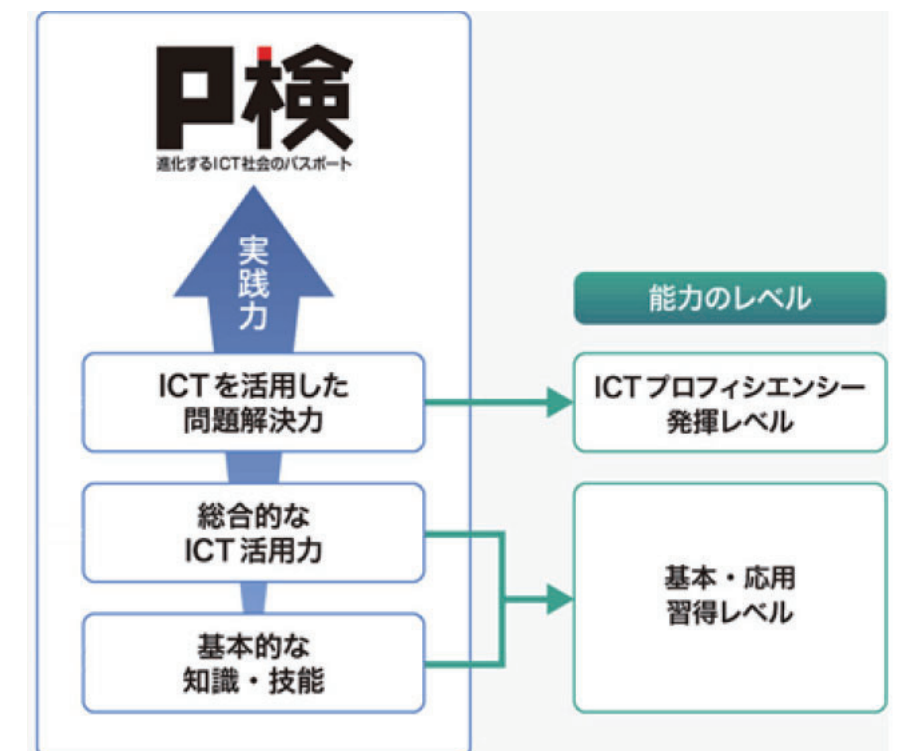
「再チャレンジ制度(無料)」を利用すると、合格率が大幅にアップします。

(2022年度合格率)	4級	3級	準2級	2級	1級
● 社会人(大学生を含む)	92.0%	86.9%	85.7%	65.0%	45.2%
● 高校生・中学生 (再チャレンジ使用前、第1回目の受験)	69.0%	46.9%	47.6%	45.6%	—
再チャレンジ使用後	86.1%	79.4%	79.7%	—	—

\*「再チャレンジ制度」とは、残念ながら不合格になられた場合、もう一度だけ同一級が無料で受験できる制度です。(準2級～4級のみ)  
\*「合格率」には、「再チャレンジ」制度を利用しない学校も含まれています。

### P検のICTスキル体系

P検のスキル体系は、右図の通り「基本的な知識・技能」から「ICTを活用した問題解決力」までを網羅的に測定し、社会で求められる実践力を測定します。











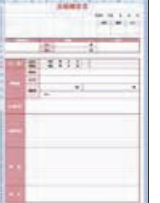
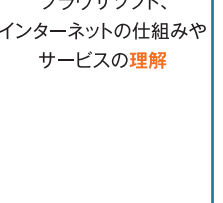
## 人物像と出題レベル(一部)

P検の問題は、ビジネスでのスキル活用場面を想定して、出題レベルを設定しています。学校で、多くご採択いただいているのは、**3級・4級**です。

ワンランク上をめざす生徒におすすめ

高校の情報授業の到達確認としておすすめ

中学の到達・高校の基礎としておすすめ

級	人物像 (社会・企業で 要求されるスキル)	情報モラルと 情報セキュリティ	文書作成 (ワープロ)	データ集計・作成 (表計算)	その他
2級	ICT活用における スペシャリスト  ICT活用の総合力を有し、 高いレベルでビジネス上の 問題解決ができる人材	情報に関する 法令や制度、 情報セキュリティ対策、 企業における個人情報や プライバシー保護の <b>実践、統括・管理</b>	表やグラフを 取り込んだ文書作成  	マクロを利用した ツールの開発  	ネットワーク トラブルの対処  効果的な プレゼン資料の作成  
準2級	ビジネスに要求される ICT活用スキルを 有する人材  ・高度なICT活用による職務の 遂行と問題解決ができる  ・応用的なICT知識・スキルを 有する	個人情報保護 知的財産権・著作権保護 セキュリティ対策の <b>浸透、啓蒙</b>	見やすくレイアウト された報告書の作成  差し込み印刷、 目次、索引他  	条件付き書式、 VLOOKUPなどの 関数を利用した 分析およびグラフ化  	TCP/IPを利用した ネットワークの理解  ホームページの 内容を変更し <b>Webサーバーに アップロードできる</b>  
3級	入社時に要求される ICT活用スキルを 有する人材  ・基本的なICT活用による職務の 遂行と問題解決ができる  ・基本的なICT知識・スキルを 有する	個人情報保護 知的財産権・著作権保護 セキュリティ対策の <b>実施</b>	インデント、行間、 拡張書式を利用した 文書の <b>定型フォーム作成</b>  	並べ替え、入力規則、 AVERAGE関数、 グラフの編集などを 利用した効率的な <b>定型フォーム作成</b>  	ネットワーク上の プリンタや <b>共有フォルダーへの 接続と利用</b>  
4級	ICTの基礎的な 知識・技能を有する人材  ・ICTの基礎的な知識・スキルを 有し、人を頼りながら、 初歩的な職務の遂行ができる  ・ワープロ、表計算、インターネットや 電子メールなどの特徴と基本機能、 用語などを知っている	個人情報保護 知的財産権・著作権保護 セキュリティ対策の <b>知識と理解</b>	図、クリップアート、 表の挿入などを利用し <b>定型フォーマットを 活用した文書作成</b>  	セルの書式設定、 オートSUMなどを利用し <b>定型フォーマットを 活用した一覧表作成</b>  	ブラウザソフト、 インターネットの仕組みや サービスの理解  

## 入試優遇

P検は、ICT系資格試験のなかで最も多い大学・短大から、入試優遇対象資格としてご指定いただいています。

入試優遇 (2023年(春)入試)	<b>427大学・1019学部</b> ●「4級」取得者優遇校数:298大学 ●「3級」取得者優遇校数:356大学(4級優遇校を含む)
単位認定 (2022年度授業) *授業での評価含む	<b>60大学・142学部</b> ●「4級」:1大学 ●「3級」:22大学 ●「準2級」:9大学 ●「2級」:5大学 ●「1級」:3大学

※最新の情報は「P検公式サイト」をご確認ください。

## 「ジュニアマイスター」、「アグリマイスター」選定資格

### 「ジュニアマイスター」顕彰制度とは

全国の工業系学科・工業高校に在籍する高校生が、各種の資格や検定等を取得した場合に、区分表に定められた点数が与えられ、その得点の合計が30点以上の場合ジュニアマイスターシルバー、45点以上の場合ジュニアマイスターゴールドの称号が授与される。

### 「アグリマイスター」顕彰制度とは

全国の農業系学科等に在籍する高校生が、各種の資格や検定等を取得した場合に、区分表に定められた点数が与えられ、アグリマイスターシルバー(30点以上45点未満)、アグリマイスターゴールド(45点以上60点未満)、アグリマイスタープラチナ(60点以上)の称号が授与される。

区分表(令和4年度後期) P検合格者	1級	2級	準2級/3級	4級
ジュニアマイスター (主催:全国工業高等学校長協会)	12点	7点	4点	2点
アグリマイスター (主催:全国農業高等学校長協会)	12点	7点	4点	2点

Benesse High School Online

▼ハイスクールオンラインTOP



下にスクロールしてください。



**「P検」とある、  
ここをクリック**

**P検に関する情報がまとまっています。**

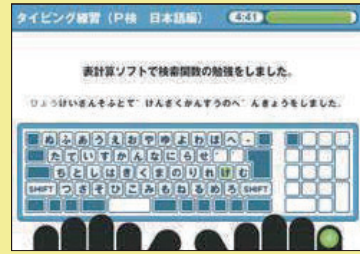


※ ここで紹介の画像・内容はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。  
※ 「ハイスクールオンライン」は、高校の先生専用のサイトです。専用のID/パスワードが必要です。



## 実施前

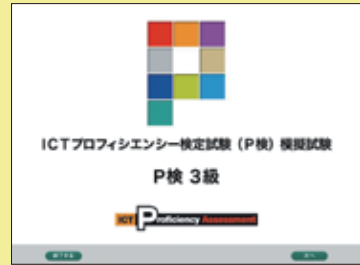
無料のツールを活用して、対策&練習ができます。



### 無料タイピング練習 無料

P検公式サイトからご利用いただけます。  
(ダウンロード版/インターネット版の2種類)

ホームポジションの練習からタイピングまで、5分程度で学習ができます。ゲーム的に楽しく学習できるコンテンツも利用できます。



### 無料模擬試験 無料

P検公式サイトからダウンロードしてご利用いただけます。

本試験と同じ流れで、全ての出題カテゴリに取り組むことができます。出題内容の確認、解答方法や操作方法に慣れておくために最適です。

### P検アプリ 有料

準2~4級 各200円(税込)

### ワープロ 表計算

【対象】準2級・3級・4級 【実施時間】15分

- P検本試験から、ワープロ・表計算カテゴリの問題だけを取り出したテストです。
- 級ごとに申請をすると、ワープロ・表計算それぞれ3回まで受験できます。
- 事前はこのアプリに合格すると、本試験の該当カテゴリが免除(スキップ)されます。

学校専用教材と組み合わせることで、**学習の効果がUPします。**

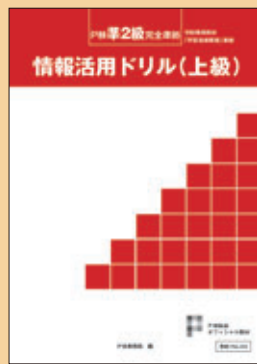


※図版は<高校用>です。

### 「課題で学ぶ」シリーズ

<高校用>  
テキスト・ノート・実技ワークの3冊セットで800円(税込)  
<中学用>  
テキスト・ノート  
2冊セットで600円(税込)

授業でわからなかったところの確認用副教材として、P検受験に向けた知識定着としてご利用いただけます。



### 情報活用ドリル

準2~4級 各200円(税込)

P検受験前の確認テストに最適な、「解いて学べる」ドリルです。

## 実施

授業計画に合わせた実施が可能です。

### ①実施は随時可能です。

- 授業の予定に合わせた実施日設定ができます。
- 最大15日間のなかで「受験開始日」と「受験終了日」を設定します。別々の日程で受験されても、表をお届けいたします。
- 生徒別に異なる出題がされるので、別々の日程で生徒が受験しても、後の受験する生徒に問題が知られる恐れがありません。

### ②「免除制度」を利用して効率的に実施できます。

- P検受験申請画面から無料で申し込み合格すると、本試験のタイピングカテゴリが免除されます。\*準2~4級が対象。
- 有料の「P検アプリ」で「ワープロ」「表計算」に合格すると、それぞれのカテゴリが免除されます。\*準2~4級が対象。
- 事前に取り組むことで、実施時間の短縮も可能です。

#### P検アプリ (ワープロ/表計算)

有料

#### P検タイピング

無料

※「無料タイピング練習」とは別の教材です。

先に取り組んで合格すると、本試験で該当カテゴリが免除!

### ③バランスよい出題でICTスキルを試すことができます。

※図版は3級の画面です。



#### タイピング

- 時間(5分)内にどれだけ文字数を正確に入力できたかを評価します。
- ローマ字/かな/英語入力のなかから選択します。



#### 選択問題

- 「ドラッグ&ドロップ」など、指示された操作を画面上で再現するテストのほか、状況に対してどのような行動をとるかを選択する、情報リテラシーを測る問題などが出題されます。

## 実施後

振り返りと再チャレンジで、合格につなげます。

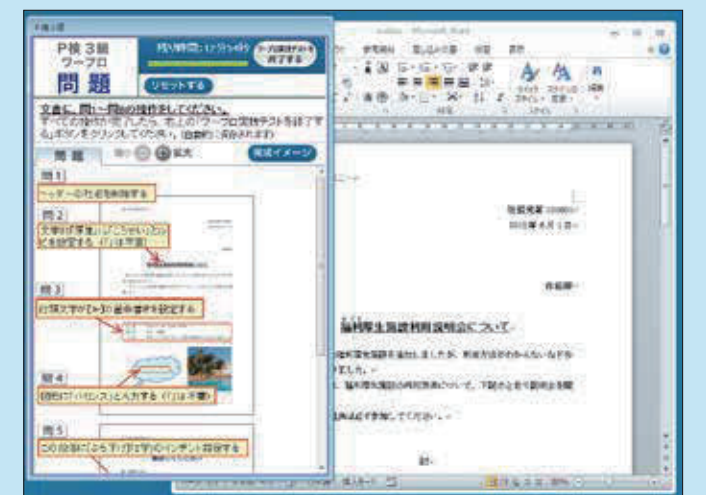
### ①合否だけでなく、カテゴリごとの到達度が確認できます。

- 成績一覧表では、生徒ごとの到達度が確認できます。クラスの傾向を知ることで、今後のご指導計画にお役立ていただけます。

### ②「再チャレンジ制度」活用で、資格取得につなげます。

※準2~4級が対象。2級は対象外。

- 不合格通知とともに届く「再チャレンジチケット」を使用すると、もう一度その級の試験に無料で挑戦できます。同じ年度内(3月末まで)に、ご受験ください。



#### 実技問題

- 指示に基づいて、自動起動したアプリケーション(文書作成・表計算など)を操作する問題です。
- 作業を行うだけでなく、実際の仕事の場面を想定し、目的にあわせた文書やデータ資料を作成する流れを体感できます。

# P 検 (ICT プロフィエンス検定) 試験範囲・合格基準・受験料

Microsoft Office2021に対応

※2023年9月時点の情報です。最新の情報は、P検公式サイト (https://www.pken.com/) でご確認ください。

\*高校生以下は「学割価格」で受験ができます。

等級	区分	出題カテゴリー	出題形式	テスト時間 ※3		合格基準 (①②共に満たしている場合に合格)				受験料 (税込)  学割価格 (一般価格)
				出題 形式別	合計	① カテゴリー別 ボーダーライン		② 総合得点基準		
						出題数	必要 正解数 (30%以上)			
1級 (1000点満点) PASS認定試験 会場でのみ受 験可	プロフィエンス	①情報セキュリティ管理	選択式テスト ・その他 論述テスト	90分	合計 90分	10 問	-	<計10問> ●1000点中700点以上 (70%以上の得点率) ●カテゴリー別ボーダーラインは無し ●受験条件: 2級以上の合格者であること	学割価格なし (10,000円)	
		②企業内ネットワーク構築								
		③業務プロセス改革								
		④ICTを活用した問題解決								
2級 (800点満点)	一般問題	①コンピューター知識	選択式テスト ・その他	30分	合計 70分	8 問	3 問以上	<計42問> ●700点中490点以上 (70%以上の得点率) (プロフィエンス問題は、1.2倍の配点ウエ イトで得点計算します)	4,180円 (6,220円)	
		②情報通信ネットワーク								
		③情報モラルと情報セキュリティ								
	プロフィエンス	④ICTを活用した問題解決	10分	10 問	3 問以上					
	実技	⑤プレゼンテーション		実技テスト ※2	8 問	3 問以上				
	プロフィエンス	⑥総合実技 ※1		複合成果物作成型 実技テスト	30分	1 課題	-	●100点中60点以上 (60%以上の得点率)		
準2級 (700点満点)	タイピング	①タイピング	タイピングテスト	5分	合計 60分	-	-	●100点中/50点以上 (日本語375文字以上、 あるいは英字638文字以上のいずれか)  <計56問> ●600点中390点以上 (65%以上の得点率) (プロフィエンス問題は、1.2倍の配点ウエ イトで得点計算します)	2,550円 (5,200円)	
	一般問題	②コンピューター知識	選択式テスト ・その他	29分		10 問	3 問以上			
		③情報通信ネットワーク								
		④情報モラルと情報セキュリティ								
	プロフィエンス	⑤ICTを活用した問題解決	13分	8 問		3 問以上				
	実技	⑥ワープロ		実技テスト ※2		9 問	3 問以上			
⑦表計算		実技テスト ※2		13分	9 問	3 問以上				
3級 (600点満点)	タイピング	①タイピング	タイピングテスト	5分	合計 60分	-	-	●100点中/40点以上 (日本語300文字以上、 あるいは英字510文字以上のいずれか)  <計57問> ●500点中325点以上 (65%以上の得点率) (プロフィエンス問題は、1.2倍の配点ウエ イトで得点計算します)	2,040円 (5,200円)	
	一般問題	②コンピューター知識	選択式テスト ・その他	29分		15 問	5 問以上			
		③情報通信ネットワーク								
		④情報モラルと情報セキュリティ								
	プロフィエンス	⑤ICTを活用した問題解決	13分	10 問		3 問以上				
	実技	⑥ワープロ		実技テスト ※2		6 問	2 問以上			
⑦表計算		実技テスト ※2		13分	8 問	3 問以上				
4級 (400点満点)	タイピング	①タイピング	タイピングテスト	5分	合計 50分	-	-	●100点中/30点以上の得点 (日本語225文字 以上、あるいは英字383文字以上のいずれか)  <計50問> ●300点中180点以上 (60%以上の得点率) (プロフィエンス問題は、1.2倍の配点ウエ イトで得点計算します)	1,530円 (3,060円)	
	一般問題	②コンピューター知識	選択式テスト ・その他	25分		15 問	5 問以上			
		③情報通信ネットワーク								
		④情報モラルと情報セキュリティ								
	プロフィエンス	⑤ICTを活用した問題解決	10分	10 問		3 問以上				
	実技	⑥ワープロ		実技テスト ※2		5 問	2 問以上			
⑦表計算		実技テスト ※2		10分	5 問	2 問以上				
5級 (100点満点)	一般問題	①コンピューター知識	選択式テスト	15分	合計 15分	10 問	-	<計30問> ●100点中60点以上 (60%以上の得点率) ●カテゴリー別ボーダーラインは無し	無料	
		②情報通信ネットワーク								
		③情報モラルと情報セキュリティ								
P 検 免除 テスト	P 検 アプリ (得点率100% 満点)	準2級	ワープロ 表計算	15分 15分	合計 30分	9 問 9 問	6 問以上 6 問以上	等級・カテゴリー別に、得点率60%以上で 「合格コード」が発行されます。 「合格コード」を使用すると、本試験で該当カテ ゴリーを免除 (スキップ) することができます。	200円 (1,000円)	
		3級	ワープロ 表計算	15分 15分	合計 30分	8 問 8 問	5 問以上 5 問以上			
4級	ワープロ 表計算	15分 15分	合計 30分	5 問 5 問	3 問以上 3 問以上					

- ※1: 2級⑥総合実技は、ワープロソフト、表計算ソフトを使用し、与えられた課題 (目的) に基づいた成果物を作成するテストです。  
評価は「1、指示の理解と把握」、「2、適切な操作」、「3、ビジュアル (ビジネス現場で通用する見栄え・見易さ)」について行われ、採点は、ヒューマングレーダー方式 (人による採点) となっています。
- ※2: 実技テストは、単一アプリケーションを起動し、課題に基づいて実技操作を行うテストです。  
パソコンにインストールされているバージョンを使用してテストを行います。
- ※3: テスト時には、受験者情報入力時間、テスト開始前に説明を読んでいる時間、テスト画面が次のページへ切り替わる時間などは含まれていません。
- タイピングテストは、日本語入力 (ローマ字、かな共通) の場合750文字、英字入力の場合1275文字が出題文字数となり、「入力文字数」÷「出題文字数」で得点が算出されます。(小数点以下切捨て) 尚、日本語入力の場合は、「入力済みひらがなの文字数」によるカウントとなります。
  - ワープロ (Word)、表計算 (Excel)、プレゼンテーション (PowerPoint) の実技テストのバージョンは、「2021」、「2019」、「2016」、「2013」、「2010」、「2007」に対応しています。
  - パソコンにインストールされているバージョンを使用してテストを行います。
  - 「選択式テスト・その他」には、選択式テストの他、等級により、メール操作、ファイル操作、疑似ブラウザ操作、ドラッグ&ドロップ、状況判断型テストなどの出題形式が含まれる場合があります。
  - 1級は、PASS認定校 (認定試験会場) でのみ受験ができます。また、2級合格が前提条件となります。

## お問い合わせは

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6丁目67 マイナビ不動産ビル神楽坂 8階  
先生専用フリーダイヤル:0120-311-588 FAX:0120-311-303  
先生専用メール:dantai@pken.com

<https://www.pken.com>